

農業技術革新・連携フォーラム2019 開催案内

2019年9月

我が国における人口減少に伴う労働力不足は深刻な課題となっており、これからの日本農業の安定的かつ持続的発展には生産性の向上及び流通改革等が必須である。

このような状況を踏まえ、農業・食品分野における最先端の研究成果を持つ農研機構、時代の潮流に先んじて経営発展を目指す農業法人、日本経済の自律的な発展と国民生活の向上に寄与することを目的とする日本経済団体連合会及び農業界と経済界との橋渡しに取り組む先端農業連携機構とが、相互に理解を深め連携することにより、農業生産の現場における更なる技術革新の実現を通じて、日本農業の安定的かつ持続的発展及び国民生活の向上に貢献

主催・協力

主催：農研機構、日本経済団体連合会、
先端農業連携機構（クニエ、日本食農連携機構）
農業経営支援連絡協議会
（日本農業法人協会、日本GAP協会、
日本食農連携機構、日本プロ農業総合支援機）

協力：日本政策金融公庫

参集範囲

農業生産者、民間事業者、研究機関、関係団体等

日程・会場

開催日：2019年10月2日（水）13:00～19:00

会場：経団連会館（東京都千代田区大手町1-3-2）
第1部 経団連ホール（2階）
第2部 国際会議場（2階）
第3部 ダイヤモンドルーム（4階）



プログラム

- 受付（12:30～13:00）
- 第1部 全体会合（13:00～14:45 於 経団連ホール）
- ▶ 開会挨拶 農研機構 久間 和生 理事長
経団連 十倉 雅和
審議会副議長・農業活性化委員長
 - ▶ 来賓挨拶 農林水産省（調整中）
 - ▶ 基調講演 日本農業法人協会 齋藤 一志 副会長
「農業者から見たスマート農業推進について」
 - ▶ 特別講演 農研機構 杉浦 綾 主任研究員
「ドローン空撮画像利用の現状と将来展望」
 - ▶ 第2部のご紹介 出展者各位
 - ▶ プレゼンテーション 先端農業連携機構
「農業技術革新・連携フォーラムに関わる現在の機構の 取り組み」
- 第2部 技術展示およびテーマ別セッション
（15:00～17:00 於 国際会議場）
- プレゼンエリアでは3コーナーで16件のミニセッションを開催。同時進行でブース出展・展示エリアでは、スマート農業、水田・露地野菜・畜産等の品目、品種開発など34ブースの出展と、基盤技術等14のパネル展示が行われます。
- 第3部 交流交歓会
（17:30～19:00 於 ダイヤモンドルーム）

参加費等

- (1) 参加費 無料
- (2) 交流交歓会費 ￥8,000円

会費8,000円は当日受付にてお支払いください。
なお、恐れながら9月25日（水）午前12時以降当日までのキャンセルは、キャンセル料として全額を申し受けくださるようお願いいたします。

「農業技術革新・連携フォーラム2019」の参加申込のご案内

お申し込み方法

申込方法は、別添様式により
指定先の事務局へメールでお申し込みください。

お申し込み期限

2019年9月20日（金）午前12時

※記入いただいた内容は、当日の参加者名簿として配布いたしますので、ご了承ください。

事務局

● 農研機構関係：農研機構広報部広報戦略室
Eメールアドレス：prgw@naro.affrc.go.jp
TEL：029-838-6537

● 農業関係：日本農業法人協会 経営支援課
Eメールアドレス：soudan@hojin.or.jp
TEL：03-6268-9500

● 企業関係：先端農業連携機構（クニエ、日本食農連携機構）
Eメールアドレス：suzukimc@qunie.com